



はぐはぐポケットから

新年度が始まったと思っていたら、梅雨の足音が聞こえてくる季節となりました。保育室ではあじさいの工作をしながら梅雨の季節を楽しむ子どもたちの姿が見られています。年度末にたくさんのお子さんを幼稚園・保育園へ送ったのも束の間、新しいお友だち、特に0歳児のお子さんが増えてきた印象のはぐポケです。はぐポケは、新年度ご利用が落ち着いて、年度末に向かって預かりのお子さんが増えていくサイクルを繰り返しています。年度末は予約が取りにくく、ご不便をかけることが多かったのですが、今の時期は比較的にご利用していただきやすくなっています。ご利用の理由は様々。リフレッシュにスキルアップ、上のお子さんとの時間をつくるため、などなど。ぜひ皆さんの様々なご都合でのご利用をお待ちしております。夏には夏ボラで大きなお兄さんお姉さんとふれあう経験もあります。待っている間、お子さんが楽しく充実した時間を過ごせるよう、スタッフ一同真心をこめて保育をしています。皆様のご利用をお待ちしております。

お預かりの一日 ②

今回はお子さん達が楽しみにしている、昼食、おやつの時間をご紹介します。

昼食は基本、数人ずつ、同じテーブルでいただきます。食欲旺盛なお子さんがあるとつられて一緒にモリモリ食べたり、泣いてしまい食べることができないお子さん、眠くて眠くて食べながら寝てしまうお子さんの姿も…おやつもそれぞれ食べる物が違い、お友達のおやつを見て「いいな～」「美味しそう」「もっと食べたい！」など、楽しいお話しが聞こえてきます。

お子さんが快適で安全に、楽しく過ごしながら保護者の方のお迎えを待てるよう、小さな事でも危険に繋がらな

いよう、持ち物一つ一つに大きさ、長さなど細かなお願いすることもあるかと思えます。ご不明なことや疑問に思うことがありましたら、いつでもどうぞ遠慮なく、スタッフにお尋ねください。



【はぐはぐポケットで大切にしていること】

保護者の方に「はぐポケでのお預かりの様子」をお伝えし、保護者の方からは「家庭での様子」を教えていただき、お子さんが安心して過ごせる保育をします。ちょっとした悩み事、愚痴、など。もちろん、嬉しかったこと、お子さんのかわいいところ。他愛もないことでもいろいろお話ししてくださいね。一時預かりは一期一会と言われていますが、その一期一会を大切にしています。お子さんを「共育（共に育てる）」していきましょう。

夏ボラのお兄さん、お姉さん

夏ボラとは夏休みにできるボランティア体験のことです。はぐポケにも、毎年7、8月に中高生のお兄さん、お姉さんが来て、子ども達と一緒にたくさん遊んでもらっています。子ども達との触れ合いを通して、学校生活では体験できない様々な発見と学びがあり、「子どもの気持ちを理解するのは難しい」「貴重な体験だった」「新鮮だった」「大変だった」「子どもの可愛さに改めて気付いた」「親に感謝の気持ちが湧いた」など、終わった後にたくさんの声をいただきます。今年も子ども達と共にボランティアさんと過ごす夏を楽しみにしています。

「はぐはぐポケット中央」は、乳幼児を育てている保護者が、ちょっとリフレッシュしたい時…お子さん連れでは行けない用事の時…一人になりたい時…など、理由を問わずお子さんを一時的にお預かりしています。対象となるお子さんは、柏市内にお住まいの、保育所・幼稚園・認定こども園に通っていない、または在籍していない、生後6ヶ月から就学前までのお子様。こども園（教育利用）・幼稚園の預かり保育を利用できない乳幼児。市内に里帰りしている方は、はぐはぐポケット中央までご相談ください。

この事業は、柏市より乳幼児一時預かり保育事業を受託し、「特定非営利活動法人 赤ちゃんのほっぺ」が運営しています。

法人連絡先：柏市柏 1-7-1-301 DayOne タワー3階 パレット柏内 TEL 090-8708-2718 E-mail aka.hoppe.mail@gmail.com